

宮城県

公文書館だより

第15号



〈内容〉

- ・ 収蔵資料の紹介「榴ヶ岡の公園整備と桜」
- ・ 宮城県公文書館常設展「絵図でみる明治期の宮城野区」
- ・ 公文書館の仕事，宮城県の一口知識「官立宮城師範学校」
- ・ 収蔵状況ほか

収蔵資料の紹介

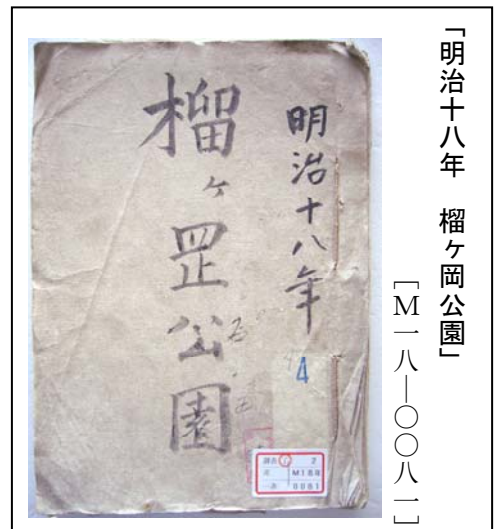
—榴ヶ岡の公園整備と桜—

榴ヶ岡は、古くから歌枕に詠まれたつつじの名所で、躑躅岡と表記しました。元禄8年（1695年）、四代藩主伊達綱村が榴ヶ岡に釈迦堂を建立した際に、釈迦堂の南（現榴岡公園）に騎馬場・的場を設け（「桜の馬場」と称した）、枝垂桜など千本余を植樹しました。

明治時代に入り、榴ヶ岡の大部分は大日本帝国陸軍歩兵第四連隊の敷地となり、一部は名区（名勝地）として内務省の管轄となりましたが、釈迦堂及び桜の馬場一帯は変わらず行楽の場であり、特に桜の季節には多くの人々が訪れました。そこで、明治18年（1885年）、県は榴ヶ岡の公園整備に着手しました。「榴ヶ岡公園開設之議」（M18-0081）から、通行を妨げていた桜の馬場の的場を崩すこと、釈迦堂周囲の土手を平坦にして芝生を植えること、周辺の土地を買い上げて公園地を拡張することなどを計画していたことがわかります。明治30年代に入ると、県は公園管理規則を制定し、公園管理経費を予算に計上するなど、榴ヶ岡の公園整備を本格化させました。そして、明治35年（1902年）、県立公園の開設が国に許可され、榴ヶ岡公園が誕生しました。

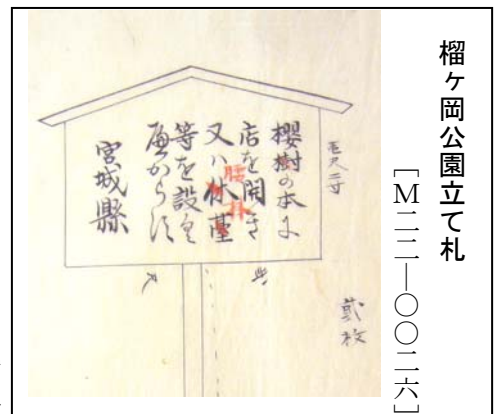
また、県は榴ヶ岡の桜の保護にも力を入れました。明治23年（1890年）に花見茶屋設置伺いが出された際、景観や遊覧者の通行の妨げにはならないとして設置を許可する一方、「桜の本に店を開き又は腰掛等を設くべからず」「樹木を折るべからず」と記した立て札を公園地内に設置しています（M22-0026）。その一方で、明治23年（1890年）に、榴ヶ岡在住の高橋斎が、釈迦堂、天神社（現榴岡天満宮）各境内外及び宮城野原練兵場（現宮城野原公園総合運動場）に1万本の桜を植えたほか、人々による桜の植樹が盛んに行われました。こうして、大正12年（1923年）、榴ヶ岡の桜は名勝天然記念物に指定されました。

人々によって遺されてきた榴ヶ岡公園は、現在も人々の憩いの場となっており、春には美しい桜を咲かせています。



「明治十八年 榴ヶ岡公園」

〔M18-0081〕



榴ヶ岡公園立て札

〔M22-0026〕

絵図でみる明治期の宮城野区

明治時代、県内では、隣村との境界の確定や土地所有の明確化などを目的に多数の絵図が作製されました。現在の地図と異なり、色合いや方位、全体的な描き方などが多彩で、同じ場所を描いたものでも雰囲気が違います。また、絵図からは、仙台市宮城野区の当時の状況、今は失くなってしまった自然や道路、今も変わらず遺されているものなどを見ることができます。今回の展示では、当館所蔵の絵図約1,500点の中から現在の宮城野区に含まれる村々の絵図を選び、当時の宮城野区の様子をふり返ります。

※開催期間；4月17日（金）～8月2日（日）



第二大区宮城郡小四区鶴谷村絵図

— 展示資料 —

【絵図】

	絵 図 名		絵 図 名
1	宮城郡仙台町地引図	11	陸前国第二大区宮城郡小七区内中野村全図
2	陸前国宮城郡苦竹村絵図	12	宮城県管轄宮城郡田子村絵図
3	陸前国宮城郡国分苦竹村麓〔あら〕絵図	13	陸前国宮城郡田子村絵図
4	陸前国宮城郡国分南目村麓絵図	14	宮城郡福室村絵図
5	陸前国宮城郡蒲生村麓絵図	15	宮城郡福室村絵図
6	宮城県管轄陸前国宮城郡蒲生村絵図	16	第二大区宮城郡小四区鶴谷村絵図
7	陸前国宮城郡岡田村耕地絵図	17	陸前国宮城郡国分鶴谷村絵図
8	宮城県管轄陸前国宮城郡岡田村絵図	18	陸前国宮城郡燕沢村絵図
9	宮城県管轄陸前国宮城郡岡田村之内新浜	19	宮城郡岩切村全図
10	宮城郡全図		

【関連資料】

- ・陸前国宮城郡仙台鉄砲町倉庫絵図面
- ・原ノ町市坊図
- ・躑躅岡^{つつじがおか} 积迦堂敷地区画図面
- ・躑躅岡天神社境内区画図面
- ・榴ヶ岡公園整備計画図
- ・榴ヶ岡地内花見茶屋及び立札設置箇所図
- ほか

公文書館の仕事

1. レファレンス

当館ではレファレンスサービス（所蔵資料の有無に関する問い合わせへの回答）を行っております。平成20年度、メールや電話による問い合わせは約60件ありました。今年4月以降も、「昭和三陸地震に関する資料の有無」「戦前の修学旅行に関する資料の有無」などの問い合わせが寄せられております。問い合わせに対しては、関係資料の所蔵の有無をお伝えするほか、関係資料を所蔵している場合は目録を送付しております。見てみたい資料、探している資料などがございましたら、まずは当館にお問い合わせください。その際は当ホームページのトップページ「メール検索サービス」をご利用ください。また、電話・ファックスでも可能です。なお、2階閲覧室窓口でも対応しておりますので、ご来館の際は遠慮なくお声がけください。

2. 宮城県公文書館所蔵資料展の開催

4月1日（水）から5月22日（金）にかけ、県庁18階県政広報展示室において、宮城県公文書館所蔵資料展「～公文書の説明資料～図面・イラストあれこれ」を開催しました。今回は、「宮城県管内水害区域図」「県営八木山球場配置図」「二宮尊徳像イラスト」など、公文書に添付された地図や設計図、イラストなど16点を展示し、当時の県政の動きやできごとを紹介しました。開催期間中、多くの方々に足を運んでいただき、公文書の保存の必要性和当館の役割についてPRすることができました。今後も、わかりやすい、おもしろいと感じていただける展示を心がけていきたいと考えております。

宮城県の一口知識

官立宮城師範学校

明治5年（1872年）の学制発布後、全国各地で相次いで小学校が建設されると、教員の養成が急務となりました。そこで、明治政府は、官立東京師範学校の設立に続いて、明治6年（1873年）8月に官立宮城師範学校の設立を決定しました。官立宮城師範学校は仙台の勾当台に設置され、大槻文彦が初代学校長に任命されました。そして、第六・第七大学区（東北地方及び北陸・中部地方の一部）から入学希望者を募集し（20才以上、定員100名）、試験の上入校を許可し、11月17日に開校しました。この時宮城県からは21名が合格しています。官立宮城師範学校の授業は、授業方法の習得に主眼が置かれ、併設された附属小学校で教育実習を行いました。また、修業年限は決まっていませんでしたが、入学から9ヵ月後の明治7年（1874年）8月、第1回卒業生15名を輩出し、男沢抱一、木村敏らが宮城県に赴任しました。この間も、宮城県では小学校の建設が着々と進み、明治8年（1875年）1月には260校に及びました。これに対し、県内の訓導（有資格教員＝師範学校卒業生）はわずかに数名で、大部分が仮教師や助教（無資格教員）という状況でした。明治8年（1875年）1月、このような状況を憂慮した木村敏は、仮教師や助教に短期間で授業方法を教える「小学校則講習所」の設置を県に建議しました。結果、同年3月、新たな教員養成機関として小学校教員伝習学校（学校長；木村敏）が開校しました。

明治11年（1878年）2月、前年の西南戦争による財政悪化のため、官立宮城師範学校は廃止されました。しかし、その校舎や附属小学校を仙台師範学校（小学校教員伝習学校を公立化・改称）が引き継ぎ、新たに県立の宮城師範学校と改称して教員養成を継続しました。官立宮城師範学校は、わずか数年しか存在しませんでした。明治初期の教員養成の中心的存在であり、その後の宮城県の教員養成に大きな影響を与えました。

官立宮城師範学校の額

大槻磐溪（養賢堂学頭、
大槻文彦の父）の書



収蔵状況

収蔵数	公文書					絵図面	行政資料	合計
	明治期	大正期	昭和期	平成期	小計			
	3,676	1,690	23,764	4,080	33,210	1,565	5,842	40,617

[平成21年3月31日]

寄贈図書

関係機関から寄贈された図書（一部）をご紹介します。

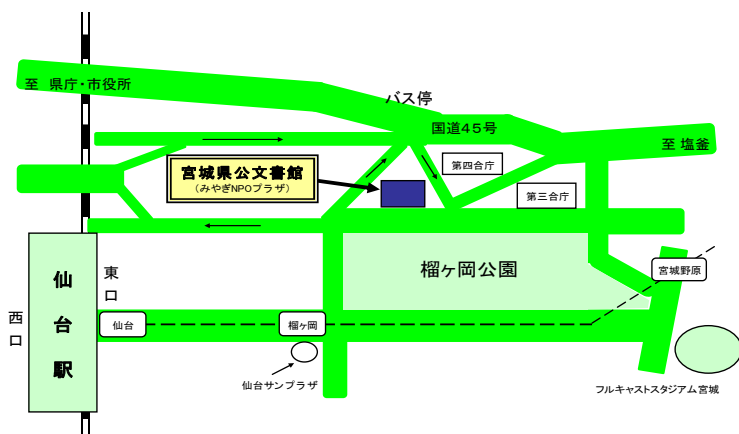
- ・『亙理町史 現代編』 亙理町
- ・『東北大学史料館紀要 第4号』 東北大学史料館
- ・『札幌市文化資料室研究紀要 創刊号』 札幌市
- ・『青森県史 資料編 近現代5 復興と改革の時代』 青森県
- ・『秋田県公文書館研究紀要 第15号』 秋田県公文書館
- ・『福島県歴史資料館研究紀要 第31号』 福島県歴史資料館
- ・『アーカイブズ 第35号』 独立行政法人国立公文書館
- ・『外交資料館報 第22号』 外務省外交資料館
- ・『アーキビスト制度関係資料集』 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会
- ・『神奈川県立公文書館だより 第21号』 神奈川県立公文書館
- ・『新潟県立文書館だより 特別号・第11号』 新潟県立文書館
- ・『学校教材史料集 第5号』 栃木県立文書館
- ・『福井県文書館だより 第13号』 福井県文書館
- ・『沖縄県公文書館研究紀要 第11号』 沖縄県公文書館

お知らせ

- ・次回の展示については、テーマ、開催日程等を当ホームページに後日掲載いたします。

利用案内

- 1 開館時間 午前9時から午後5時まで
- 2 休館日 月曜日、国民の祝日・休日（土曜日・日曜日に当たる日を除く）、年末年始
- 3 交通のご案内 JR仙石線榴ヶ岡駅下車（徒歩7分）
仙台市営バス・宮城交通「第四合同庁舎前」下車（徒歩3分）



公文書館だより

—第15号—

平成21年6月2日発行

編集発行

宮城県公文書館

〒983-0851

宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5

TEL 022-791-9333

FAX 022-297-1633